

認定事業者 NEWS

ニュース

定点検技術者講習実施結果について (平成27年度)

平成27年度の定期点検技術者講習は、5月から11月に全国各会場において実施しました。実施結果は次の表のとおりです。

	講習区分	実施地	実施日	修了者数(人)	合計(人)
地下タンク等定期点検技術者講習	初回講習	東京	5月21日・5月22日	42	290
		福岡	7月2日・7月3日	28	
		札幌	7月9日・7月10日	29	
		仙台	7月16日・7月17日	34	
		大阪	7月23日・7月24日	40	
		広島	7月30日・7月31日	26	
		名古屋	8月6日・8月7日	18	
		東京	9月3日・9月4日	30	
		東京	11月5日・11月6日	43	
	定期講習	東京	5月20日	124	754
		福岡	7月1日	74	
		札幌	7月8日	88	
		仙台	7月15日	92	
		大阪	7月22日	86	
		広島	7月29日	36	
		名古屋	8月5日	95	
		東京	9月2日	63	
		東京	11月4日	96	
移動貯蔵タンク定期点検技術者講習	初回講習	東京	9月17日・9月18日	28	99
		札幌	10月8日・10月9日	9	
		大阪	10月15日・10月16日	37	
		福岡	10月22日・10月23日	25	
	定期講習	東京	9月16日	78	194
		札幌	10月7日	24	
		大阪	10月14日	52	
		福岡	10月21日	40	

No.30

発行所

平成 28年4月25日発行
 発行所 一般財団法人全国危険物安全協会
 〒105-0001
 東京都港区虎ノ門2-9-16
 TEL 03(3597)8393
 03(3597)8513 (業務課直通)
 FAX 03(3597)8391
 H P http://www.zenkikyo.or.jp
 印刷 株式会社ぎょうせい

認定事業者ニュース

定期点検技術者講習実施結果について(平成27年度)

1

平成28年度定期点検技術者講習日程について

2

認定事業者指導員による実態調査の結果について(平成27年度)

5

現在までに性能評価を受けた点検方法・機器等

7

重要なお知らせ

8

▶ 平成28年度定期点検技術者講習日程について ▶

平成28年度の地下タンク等定期点検技術者講習・移動貯蔵タンク定期点検技術者講習の日程は次の表のとおりです。

平成28年度定期講習の受講該当者には、協会から「平成28年度地下タンク等定期点検技術者講習（定期講習）受講のご案内」または「平成28年度移動貯蔵タンク定期点検技術者講習（定期講習）受講のご案内」を郵送しますのでご確認ください。なお、講習の予定、受講申請要領等は、当協会ホームページ（<http://www.zenkikyo.or.jp>）にてお知らせしていますので、ご確認の上、受講手続きを行ってください。

受講申請書は、当協会ホームページからダウンロードできますが、受講申請書の郵送を希望される場合は、次の2点を同封し（一財）全国危険物安全協会業務課までお申し込みください。

- ・希望する講習種別の申請書を明記したもの（書式は問いません。）
- ・A4用紙が折らずに入る封筒に120円切手*を貼り、郵送先を記入したもの（*1部の場合）

平成28年度地下タンク等定期点検技術者講習

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初 回 講 習	札幌	6月30日(木) 7月1日(金)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	5月30日(月)～ 6月13日(月)
	仙台	7月21日(木) 7月22日(金)	ホテル白萩 仙台市青葉区錦町2-2-19	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎内 TEL022-276-4850	6月21日(火)～ 7月4日(月)
	東京	5月19日(木) 5月20日(金)	日本消防会館5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麴町合同庁舎3階 TEL03-3556-3702	4月19日(火)～ 5月2日(月)
		9月1日(木) 9月2日(金)			8月1日(月)～ 8月15日(月)
		11月10日(木) 11月11日(金)			10月7日(金)～ 10月24日(月)
	名古屋	8月4日(木) 8月5日(金)	愛知県産業労働センター 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月1日(金)～ 7月14日(木)
大阪	7月7日(木) 7月8日(金)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区鞆本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル6階 TEL06-6531-9717	6月7日(火)～ 6月20日(月)	

初 回 講 習	広島	7月28日(木) 7月29日(金)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	6月28日(火)～ 7月11日(月)
	福岡	7月14日(木) 7月15日(金)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	6月14日(火)～ 6月27日(月)

定 期 講 習	札幌	6月29日(水)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	5月30日(月)～ 6月13日(月)
	仙台	7月20日(水)	ホテル白萩 仙台市青葉区錦町2-2-19	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎内 TEL022-276-4850	6月21日(火)～ 7月4日(月)
	東京	5月18日(水)	日本消防会館5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麴町合同庁舎3階 TEL03-3556-3702	4月19日(火)～ 5月2日(月)
		8月31日(水)			8月1日(月)～ 8月15日(月)
		11月9日(水)			10月7日(金)～ 10月24日(月)
	名古屋	8月3日(水)	愛知県産業労働センター 名古屋市中区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月1日(金)～ 7月14日(木)
	大阪	7月6日(水)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区鞠本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル6階 TEL06-6531-9717	6月7日(火)～ 6月20日(月)
	広島	7月27日(水)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	6月28日(火)～ 7月11日(月)
福岡	7月13日(水)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	6月14日(火)～ 6月27日(月)	

平成28年度移動貯蔵タンク定期点検技術者講習

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初 回 講 習	札幌	9月29日(木) 9月30日(金)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	8月29日(月)～ 9月12日(月)
	東京	9月15日(木) 9月16日(金)	日本消防会館5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 〒102-0083 千代田区麹町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎3階 TEL03-3556-3702	8月15日(月)～ 8月29日(月)
	大阪	10月13日(木) 10月14日(金)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区鞠本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル6階 TEL06-6531-9717	9月13日(火)～ 9月26日(月)
	福岡	10月27日(木) 10月28日(金)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	9月27日(火)～ 10月11日(火)

定 期 講 習	札幌	9月28日(水)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	8月29日(月)～ 9月12日(月)
	仙台	10月5日(水)	ホテル白萩 仙台市青葉区錦町2-2-19	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎内 TEL022-276-4850	9月5日(月)～ 9月20日(火)
	東京	9月14日(水)	日本消防会館5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 〒102-0083 千代田区麹町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎3階 TEL03-3556-3702	8月15日(月)～ 8月29日(月)
		11月8日(火)			10月7日(金)～ 10月21日(金)
	名古屋	11月18日(金)	愛知県産業労働センター 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	10月18日(火)～ 10月31日(月)
	大阪	10月12日(水)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区鞠本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル6階 TEL06-6531-9717	9月13日(火)～ 9月26日(月)
	広島	11月1日(火)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	9月30日(金)～ 10月14日(金)
福岡	10月26日(水)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	9月27日(火)～ 10月11日(火)	

備考

1. 受講申請書は、この予定表にある「申請書提出先」へ提出してください(郵送に限る)。
2. 申請期間内であっても定員になり次第、締め切ることがありますので早めに申請してください。

◀ 認定事業者指導員による実態調査の結果について（平成27年度） ▶

平成27年度の認定事業者指導員による実態調査の結果についてお知らせします。

地下タンク等、移動貯蔵タンクともに「教育訓練実施記録なし」が最も多く指摘されております。教育訓練を充実させることが人材育成・技術の伝承につながります。

地下タンク等については、事前調査に係る事項が多く指摘されております。すべての事前調査項目を漏らさず実施し、適切に点検を実施したことが確認できる報告書を作成することが点検事業者としての責務です。特に地下水の有無、高さの調査項目記録無しの指摘が11件もあり、適正な点検が行われたか点検の信頼性が疑われます。責任問題となるおそれがあるので注意しましょう。

また、移動貯蔵タンクについては、地下タンク等と同様に「測定器の校正未実施」が多く指摘されております。適正な圧力設定値で点検を実施するためには、測定器の校正およびその記録が不可欠となります。

今後とも、点検の告示基準、業務実施規程等を遵守し、適正な漏れの点検を実施してください。

認定事業者指導員による実態調査結果（地下タンク等）

	指 導 事 項	件 数
総 括	所在、電話等の変更届けなし	4
	責任者の変更届けなし	4
	点検済証の管理不適	6
	年間実績報告の未報告	6
	教育訓練の実施記録なし	65
	指導事項に基づく資機材不足、不履行	1
	上記以外の指導事項不履行	2
	資機材の校正未実施	20
技 術 者	技術者一覧表に技術者不足（事業所毎に2名以上いるか）	6
	技術者不足（転勤・退職等による）	6
	定期講習未受講	2
保 険	賠償責任保険の未加入・期限切れ	2
事 前 調 査	事前調査の未実施	2
	様式に地下タンクの容量、品目（油種）の調査項目記録なし	9
	様式に地下タンク及び配管の調査記録なし	9
	様式に漏れ検知管による漏洩の有無の調査項目記録なし	8
	様式に地下水位の有無及び高さの調査項目記録なし状況記録なし	11
	様式に気相部、液面、タンク内部水位の高さ・残油量の調査項目記録なし	11
試 験 共 通 項 目	点検範囲の記録なし	14
	温度・気象状況の記録なし	4
	点検実施者全員の記録なし	12
	点検実施設備欄の記載要領不適	7
	点検実施者の欄に責任者氏名、講習修了証番号の記載なし	6
	危険物取扱者免状欄記載なし	10
	異常ありの施設の点検済証欄に番号記載	0
	点検結果をコピーして使用している	3
最新の様式での記載なし	29	
加 圧 法	加圧点検の圧力設定値不良	1
	他に指摘事項なし	
微 加 圧 法	微加圧試験に窒素以外のガスを使用	0
	終了後のガス排気方法不適	0
	加圧前に平衡状態の確認をしていない	5
	気相部の高さ記載無し	6

微加圧法	16年4月1日以降の点検で液相部及び地下水位より下部の点検未実施	5
	地下水位の高さなし、点検範囲が不明確	7
	液相部の点検機材は性能評価を受けていないものを使用	0
	液相等の試験方法はメーカー実施要領とおり行っていない	0
微減圧法	エジェクター使用でガソリンに空気にコンプレッサー使用	0
	減圧時の排気方法不適	0
	減圧前に平衡状態の確認をしていない	1
	16年4月1日以降の点検で液相部及び地下水位より下部の点検未実施	3
	気相部の高さ(容量)記載なし	0
	5分毎に圧力単位0.01kPaの記録なし	0
	油種の記載なし	0
タンク容量の記載なし	1	
二重殻タンク外殻(ガス加圧)	指摘事項なし	
二重殻タンク外殻(減圧)	指摘事項なし	
その他の事項	その他の点検方法の指摘事項なし	

認定事業者指導員による実態調査結果(移動貯蔵タンク)

	指 導 事 項	件 数
総括	所在、電話等の変更届なし	2
	責任者の変更届なし	0
	点検済証の管理不適	0
	年間実績報告未報告	2
	教育訓練実施記録なし	18
	点検資機材不足の指導事項未実施	2
	その他の指導事項不履行	1
	測定器の校正未実施	10
技術者	一覧表に技術者不足(事業所毎に2名以上いるか)	5
	技術者不足(転勤・退職等による)	2
	定期講習未受講	1
保 険	賠償責任保険期限切れ	1
事前調査	温度・気象変化の影響を受けない場所で点検	1
	走行していた(エンジンが暖まっている)点検を実施している	0
	タンク内の液体及びガスが抜かれていない	0
	タンクの設置状況の記載なし	0
	全容量、槽数、槽容量の記録なし	0
試験共通項目	報告書に点検実施者全員の記載無し	2
	点検資格者、立会い者氏名の欄に記載無し	5
	タンク検査済証の記録なし	2
	点検済証番号欄は異常なしの場合だけ番号の記載されているか	0
	報告書に同じチャート紙が添付されている	0
予備試験	予備試験不適切	1
	加圧方法不適切、予備試験の不適切	0
ガス加圧法	加圧を行う時に、急激にガスを加えている	0
	20分後の計測圧力が、「結果一覧」と一致していない	1
	60分後の補正圧力が、報告書の「結果一覧」と一補正圧力と致していない	1
	報告書の「結果一覧」の圧力変動値が正しく、計算されていない	1
	その他の指摘事項はなし	
液体加圧法	指摘事項なし	
その他の事項	指摘事項なし	

現在までに性能評価を受けた点検方法・機器等

評価番号	名称等	点検方法等	申請者
全危協評第1号	バキューム方式 タンク漏洩点検 システム	●地下貯蔵タンク及び地下埋設配管 の漏れの点検方法	(有)エンバイロ・テック・インターナショナル 東京都千代田区東神田 2-8-15 ケルビンビル 6階 TEL: 03-5823-8441
全危協評第2号 全危協評第2-2号 全危協評第2-3号 全危協評第2-4号 全危協評第2-5号	電磁油面計 (GOM-980B、GOM-980EC-B、 GOM-980EC-C)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法 ●地下貯蔵タンク危険物の微量な漏 れ検知方法 (GOM-980Bを除く)	(株)タツノ 東京都港区三田 3-2-6 TEL: 050-9000-0500
全危協評第3号	聴音漏洩試験器 (アクアチェック)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法	(株)タツノ 東京都港区三田 3-2-6 TEL: 050-9000-0500
全危協評第4号	エアージャック	●地下埋設配管(吸引管)の漏れの 点検方法	コダマテクノス株式会社 宮城県仙台市宮城野区岩切字水分 50-6 TEL: 022-290-3827
全危協評第5号 全危協評第5-2号	地下タンク等漏洩検査方法 (ナノタンクテスト)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法	トキコテクノ(株) 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 3-9-27 TEL: 045-504-9713
全危協評第6号	聴音漏洩試験器 (リーカライザーアクア)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法	(株)工技研究所 東京都中央区銀座 7-17-14 TEL: 03-3549-1237
全危協評第7号 全危協評第7-2号	リーカライザー (リーカライザーマルチI、II、III、 IV、IV-G)	●地下貯蔵タンク及び地下埋設配管 気相部漏れ検査機器	(株)工技研究所 東京都中央区銀座 7-17-14 TEL: 03-3549-1237
全危協評第8号	タンクリーケージアナライザー (リーカライザー MK-2)	●地下貯蔵タンク及び地下埋設配管 気相部漏れ検査機器	(株)工技研究所 東京都中央区銀座 7-17-14 TEL: 03-3549-1237
全危協評第10号 全危協評第10-2号 全危協評第10-3号	液相部ベアリーク テスター LLT-2200 LLT-2200 α	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法	(株)アイベック 富山県富山市上野新町 5-4 TEL: 076-438-4116
全危協評第11号	吸引管漏洩検知システム (ガスチェック)	●地下埋設配管(吸引管)の漏れの 点検方法	(株)富永製作所 京都府京都市中京区西ノ京南両町 88 TEL: 075-801-3699
全危協評第12号	OPW 漏洩検出装置 (Site Sentinel 1)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法 ●地下貯蔵タンク危険物の微量な漏 れ検知方法	日本スタンドサービス(株) 大阪府東大阪市中新開 2-11-17 TEL: 0729-68-2211
全危協評第13号	EECO 漏洩検出装置 (EECO)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法 ●地下貯蔵タンク危険物の微量な漏 れ検知方法	日本スタンドサービス(株) 大阪府東大阪市中新開 2-11-17 TEL: 0729-68-2211
全危協評第14号 全危協評第14-2号	PV リークテストシステム (ソニックテスト)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法	コダマテクノス株式会社 宮城県仙台市宮城野区岩切字水分 50-6 TEL: 022-290-3827
全危協評第15号 全危協評第15-2号 全危協評第15-3号	磁歪式デジタル・ スーパービジョン (DSVX-1、DSVX-1B)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法 ●地下貯蔵タンク危険物の微量な漏 れ検知方法	昭和機器工業(株) 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-33-32 TEL: 092-431-5131
全危協評第16号 全危協評第16-2号	気相部・移動タンク漏洩点検装置 (AAA1、2、3、4-B、-C、-D)	●地下貯蔵タンク及び地下埋設配管 の気相部と移動貯蔵タンクの漏れ 検査機器	日本スタンドサービス(株) 大阪府東大阪市中新開 2-11-17 TEL: 0729-68-2211
全危協評第17号 全危協評第17-2号	ウェットストック・ウィザード バージョン 4.4	●地下貯蔵タンク及び地下埋設配管 の漏れの点検方法 ※1	(有)エンバイロ・テック・インターナショナル 東京都千代田区東神田 2-8-15 ケルビンビル 6階 TEL: 03-5823-8441
全危協評第18号	漏洩検査装置 (QG-1009)	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法	(株)タツノ 東京都港区三田 3-2-6 TEL: 050-9000-0500
全危協評第19号 全危協評第19-2号 全危協評第19-3号	常時監視液面計 MDL シリーズ	●地下貯蔵タンク液相部の漏れの 点検方法 ●地下貯蔵タンク危険物の微量な漏 れ検知機器	(株)工技研究所 東京都中央区銀座 7-17-14 TEL: 03-3549-1237

全危協評第 20 号	レイトン・オブライエン社 統計学的在庫管理分析	●地下貯蔵タンク及び地下埋設配管の漏れの点検方法 ※ 1	昭和機器工業(株) 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-33-32 TEL : 092-431-5131
全危協評第 21 号	リーライザーアクア 2	●地下貯蔵タンク液相部等の漏れの点検方法	(株)工技研究所 東京都中央区銀座 7-17-14 TEL : 03-3549-1237

(上記は平成 27 年 11 月 4 日現在)

※1 設置者等が、1日に1回以上の割合で、地下貯蔵タンクへの受入量、払出量及びタンク内の危険物の量を継続的に記録し、当該液量の情報に基づき分析者（法人を含む）が統計的手法を用いて分析を行うことにより、直径 0.3 ミリメートル以下の開口部からの危険物の流出の有無を確認することができる方法

◀ 重要なお知らせ ▶

● 資格者は、2人以上いますか？

最近、定期再認定に際して、定期点検講習修了者が不足している例が、散見されています。「資格者が定年退職した。」「資格者が病気・療養のため退職した。」「資格者が転勤した。」などの理由です。

講習は、夏から秋にかけて行われるため、すぐに資格者は増やせません。余裕を持って多くの方に講習を受けさせてください。

● 年間実績報告は出しましたか？

定期点検認定事業者の方は、一般財団法人全国危険物安全協会地下タンク等及び移動貯蔵タンク定期点検実施制度に関する規則第28条に基づき、毎年度実績報告を提出することが義務付けられています。忘れないように注意してください。

(今年度は4月の末日が期限です。)

再認定時に慌てることの無いように気を付けてください。

◀ 一口メモ ▶

微加圧法による静置時間と試験対象時間

静置時間は、加圧後15分と定められていますが、その後の試験対象時間はタンクの容量によって長くなります。

(タンク容量 ÷ 10kL) × 15分 = 試験対象時間(分単位で切り上げます)

となります。

例 15kLタンクの場合

15kL ÷ 10kL = 1.5

1.5 × 15分 = 22.5分 分単位に切り上げますので23分となります。

15分間の静置時間における圧力降下が15%以上の場合は試験に入れません。

しっかり記録を取る必要があります。

なお、加圧開始から試験対象時間終了まで、圧力の変化はチャート紙に記録が必要です。